

全国学力テスト 誰のため？



2年ぶりの（昨年度はコロナ禍のため中止）「全国学力・学習状況調査（全国学テ）」が、27日（木）、6年生を対象に実施されました。その日、いつものように本校に届いている新聞を開くと、1面トップ（左の写真）の「学テ圧力 すり減る教員」の見出しが目に飛び込んできました。そこには「事前練習は当たり前。目標点を掲げて達成を要求する校長もいる」、「とにかく結果を優先せざるを得ない状況になっている」、「学力の一部しか測れないのに現場（学校）だけが結果責任を問われ、追い詰められている」といった教師や研究者の声がありました。全国学テのたびにこのような記事を目にするのですが、毎回強い違和感を抱きます。

そもそもこの調査は「誰のため」、「なんのため」に行われているのでしょうか。本来は「学

校の授業（指導）改善にいかすため」そして「子どもの学力を伸ばすため」です。それには事前の準備よりも、結果を受けての検証と改善こそが重要です。本校では「調査結果から6年生の学力を分析し、不十分な分野や領域は卒業までに確実に身につけさせる」「経年変化から学校全体の学力傾向をとらえ、全教職員で授業改善に取り組む」そして、「子どもたちに、真に生きてはたらく学力を育む」ことに力を注いでいきます。

今回の全国学テでは、新しい学習指導要領を意識した問題が国語、算数の両方で出題されていました。結果の前にまずは問題を分析し、これから求められる学力やそれに対応する授業の在り方を検討していきます。

「テストは受けっぱなし（受けさせっぱなし）ではダメ！できなかった問題が（を）できるようにする（する）ことが大切！」というのはどんなテストでも、子どもも教師も同じですね。

6月の主な行事予定

- 1 日（火）学校安全の日
5年生オンライン英会話
- 7 日（月）新体力テスト実施期間
（11日まで予定）
- 10 日（木）朝の読み聞かせ（2.4.6年）
プール清掃（6年）
- 14 日（月）6年生オンライン英会話
- 15 日（火）福岡県学力調査（5年）
環境フェア出前授業（4年）

- 17 日（木）朝の読み聞かせ（1.3.5年）
- 21 日（月）命と安全の日
6年生オンライン英会話
- 24 日（木）朝の読み聞かせ（2.4.6年）
市立図書館利用案内（1年）
校外学習（4年）：ハローデイ
- 28 日（月）6年生オンライン英会話
- 29 日（火）5年生オンライン英会話
- 7月19 日（月）給食終了
- 20 日（火）終業式